令和８年度（2026 年度）全国学力・学習状況調査の結果について

防府市教育委員会

１　調査の概要

（１）目的

義務教育の機会均等とその水準の維持向上の観点から、全国的な児童生徒の学力や学習状況を把握・分析し、教育施策の成果と課題を検証し、その改善を図るとともに、学校における児童生徒への教育指導の充実や学習状況の改善等に役立てる。さらに、こうした取組を通じて、教育に関する継続的な検証改善サイクルを確立する。

（２）調査期日

令和 8 年（2026 年）4 月 23 日（木）

（３）調査を実施した学校数・児童生徒数

小学校 17 校	第 6 学年　児童数（人）		
	国語	算数	
	911	909	
中学校 11 校	第 3 学年　生徒数（人）		
	国語	数学	英語
	810	806	804

（４）調査内容

①教科に関する調査（国語、算数・数学・英語）

○出題範囲

・原則として調査する学年の前学年までに含まれる指導事項

○出題内容

①身に付けておかなければ後の学年等の学習内容に影響を及ぼす内容や、実生活において不可欠であり常に活用できるようになっていることが望ましい知識・技能等

②知識・技能を実生活の様々な場面に活用する力や、様々な課題解決のための構想を立て実践し評価・改善する力等

○問題数

小学校	国語	算数	
	13 問	16 問	
中学校	国語	数学	英語
	15 問	16 問	14 問

②生活習慣や学習環境等に関する質問調査

○児童生徒質問【小学校･･･73 項目　中学校･･･80 項目】

・調査する学年の児童生徒を対象とした、学習意欲、学習方法、学習環境、生活の諸側面等に関する調査（20 分程度）

○学校質問【小学校･･･85 項目　中学校･･･91 項目】

・学校における指導方法に関する取組や人的・物的な教育条件の整備の状況等に関する調査

2　教科に関する調査結果の概要

（1）全体の結果（平均正答率）

①小学校　…国語、算数ともに全国平均を上回っている。

		国語	算数
防府市	平均正答数	8.1/13	9.1/16
	平均正答率	62	57
山口県	平均正答数	8.1/13	9.1/16
	平均正答率	62	57
全国（公）	平均正答数	7.9/13	9.0/16
	平均正答率	60.9	56.4

②中学校　・中学校の結果は、国語、数学、英語ともに全国平均を下回っている。

		国語	数学	英語
防府市	平均正答数	9.3/15	8.7/16	4.3/9
	平均正答率	62	54	492（IRT ｽｺｱ）
山口県	平均正答数	9.6/15	9.1/16	4.3/9
	平均正答率	64	57	495（IRT ｽｺｱ）
全国（公）	平均正答数	9.6/15	9.1/16	4.5/9
	平均正答率	63.9	57.0	499（IRT ｽｺｱ）

※ 平成 29 年度(2017 年度)から、都道府県等における各区分の平均正答率は整数値で公表されている。英語の正答率については IRT スコアを採用している。

（2）各教科の結果

◎上回っている　○同等　△下回っている

	分類	区分	対象問題数	全国の平均正答率との比較
小学校国語 13 問	学習指導要領	言葉の特徴や使い方に関する事項	4	◎
		情報の扱い方に関する事項	2	◎
		我が国の言語文化に関する事項	0	－
		話すこと・聞くこと	3	○
		書くこと	2	△
		読むこと	2	△
	問題形式	選択式	9	○
		短答式	2	◎
		記述式	2	○
小学校算数 16 問	学習指導要領	数と計算	8	◎
		図形	4	○
		測定	1	○
		変化と関係	3	△
		データの活用	4	○
	問題形式	選択式	5	○
		短答式	8	○
		記述式	3	◎

中学校 国語 15 問	学習指導要領	言葉の特徴や使い方に関する事項	5	○
		情報の扱い方に関する事項	1	○
		我が国の言語文化に関する事項	0	－
		話すこと・聞くこと	3	○
		書くこと	3	○
		読むこと	3	△
	問題形式	選択式	9	△
		短答式	3	○
		記述式	3	△
中学校 数学 16 問	学習指導要領	数と式	5	△
		図形	4	△
		関数	3	○
		データの活用	4	△
	問題形式	選択式	3	△
		短答式	9	△
		記述式	4	△
中学校 英語 9 問	学習指導要領	聞くこと	2	△
		読むこと・書くこと	5	○
		話すこと	2	△

3　児童生徒質問調査結果の概要

（1）教科について

	質問項目	肯定回答率 市（全国）
小学校 国語	・国語の授業の内容はよく分かる ・国語の授業で、文章を読んで理解したことに基づいて、自分の考えをまとめている	85.4(81.5) 76.9(78.3)
小学校 算数	・算数の授業の内容はよく分かる ・図形や数直線など図が示された問題では、問題を解くときに図が役に立つと思いましたか	80.1(77.5) 90.2(88.3)
中学校 国語	・国語の授業の内容はよく分かる ・国語の授業で、文章を書いた後に、表現の工夫とその効果などについて、読み手からの助言などを踏まえ、自分の文章のよい点や改善点を見いだしている	78.9(76.8) 75.7(76.1)
中学校 数学	・数学の授業の内容はよく分かる ・文字式を用いた説明や図形の証明を読んで、かかれていることを理解することができましたか	72.3(74.2) 64.0(68.4)
中学校 英語	・英語の授業内容はよく分かる。 ・授業では、聞いたり読んだりしたことについて、生徒同士で英語で問答したり意見を述べ合ったりする活動を行われている。	65.8(64.2) 88.3(85.1)

	・家庭学習の課題として、どの程度、PC・タブレットなどのICT機器を使用して、英語の音声を聞いたり英語を話す練習をしたりしている。（月１回程度以上）	29.9(35.1)

（２）生活習慣・学習習慣について

	質問項目	肯定回答率 市（全国）
小学校	・朝食を毎日食べている	91.5(93.3)
	・毎日、同じくらいの時刻に寝ている	83.2(82.8)
	・平日１日当たり、スマートフォンや携帯電話、パソコン、タブレット、ゲーム機、テレビ等でどれくらいの時間SNSや動画視聴をしますか「2時間以上」(学習やゲームをする時間は除く）	65.1(57.6)
	・学校の授業時間以外に、普段（月曜日から金曜日)、１日当たりどれくらいの時間、読書をしますか「10分以上」	41.6(46.1)
	・５年生までに受けた授業で、PC・タブレットなどのICT機器を、どの程度使用したか「ほぼ毎日」	70.1(43.0)
中学校	・朝食を毎日食べている	90.9(90.9)
	・毎日、同じくらいの時刻に寝ている	80.9(80.5)
	・平日１日当たり、スマートフォンや携帯電話、パソコン、タブレット、ゲーム機、テレビ等でどれくらいの時間SNSや動画視聴をしますか「2時間以上」(学習やゲームをする時間は除く）	80.3(74.9)
	・学校の授業時間以外に、普段（月曜日から金曜日)、１日当たりどれくらいの時間、読書をしますか「10分以上」	33.3(33.6)
	・１、２年生のときに受けた授業で、PC・タブレットなどのICT機器を、どの程度使用したか「ほぼ毎日」	89.1(55.1)

（３）学校生活について

	質問項目	肯定回答率 市（全国）
小学校	・先生は、自分のよいところを認めてくれている	92.8(91.4)
	・先生は、授業やテストで間違えたところや、理解していないところについて、分かるまで教えてくれている	90.2(87.3)
	・学習した内容について、分かった点や、よく分からなかった点を見直し、次の学習につなげることができている	80.4(78.4)
	・いじめは、どんな理由があってもいけない	96.6(96.2)
	・学校に行くのは楽しい	88.7(85.7)
	・友達関係に満足している	93.3(91.1)
中学校	・先生は、自分のよいところを認めてくれている	93.1(90.9)
	・先生は、授業やテストで間違えたところや、理解していないところについて、分かるまで教えてくれている	75.7(79.0)
	・学習した内容について、分かった点や、よく分からなかっ	75.7(79.0)

	た点を見直し、次の学習につなげることができている ・いじめは、どんな理由があってもいけない ・学校に行くのは楽しい ・友達関係に満足している	 95.7(95.1) 89.5(85.4) 93.0(91.2)

（4）自分のことについて

	質問項目	肯定回答率 市（全国）
小学校	・困りごとや不安がある時に、先生や学校にいる大人にいつでも相談できる	71.0(70.6)
	・自分と違う意見について考えるのは楽しい	79.7(77.9)
	・普段の生活の中で、幸せな気持ちになることがある	93.6(92.5)
	・分からないことや詳しく知りたいことがあったときに、自分で学び方を考え、工夫することができる	77.9(79.4)
	※やまぐち PRIDE 醸成３指標　「そう思う」の回答率	
	・将来の夢や目標をもっている	65.5(58.6)
	・自分にはよいところがある	46.5(43.6)
	・地域や社会をよくするために何かしてみたいと思う	30.4(31.9)
中学校	・困りごとや不安がある時に、先生や学校にいる大人にいつでも相談できる	74.8(71.9)
	・自分と違う意見について考えるのは楽しい	81.5(78.6)
	・普段の生活の中で、幸せな気持ちになることがある	90.3(91.1)
	・分からないことや詳しく知りたいことがあったときに、自分で学び方を考え、工夫することができる	74.2(78.2)
	※やまぐち PRIDE 醸成３指標　「そう思う」の回答率	
	・将来の夢や目標をもっている	37.7(37.4)
	・自分にはよいところがある	38.3(41.0)
	・地域や社会をよくするために何かしてみたいと思う	21.8(22.1)

４　令和８年度の取組について

（１）防府市教育部学校教育課の取組

①学校力向上スーパーバイザー（学力向上推進室長）訪問

【授業訪問】教員の主体性に基づく訪問

・指導助言を希望する全ての教員を対象とし、意欲的に資質・能力の向上を目指す教員を支援する。

【指名訪問】リーダー育成を意図した訪問

・学校力向上スーパーバイザーが教職員を指名し、キャリアステージに応じた人材育成を推進する。

【要請訪問】学校課題の解決を意図した訪問

・各学校の校長が、自校の課題解決のために学校力向上スーパーバイザーの訪問を要請する。

②担当指導主事制による学校支援

・指導主事が担当する学校を適宜訪問し、授業改善や学力向上、教職員の資質能力の向上に向けた組織的な取組を支援する。
・学校力向上スーパーバイザー訪問に同行する。

③教職員研修の充実

・小中合同校長研修会、教頭研修会で学力向上の組織的な取組について研修する。
・小学校校長会と連携して人材育成研修を計画的に実施し、教職員のスキルと研修意欲の向上を図る。
・採用７年次までの教職員及び臨時的任用教職員を対象とした「ほうぷ塾」、中堅期にあたる教職員を対象とした「Premium ほうぷ塾」、全職員を対象とした「ほうぷ塾 MIX」を開催し、キャリアステージを意識した人材育成を図り、授業改善や学力向上に繋げる。

④ICT 環境の整備と学習活動の充実

・チームＤＡＳＨ、ＩＣＴ活用教育専門員・推進員による学校支援と事例研究及び情報共有・発信を行う。
・つながる・広がる・深まる「防府スタイル」の学びを進める。

（２）各学校の課題解決に向けた取組例（学力向上ヒアリングから）

① 地域連携

・学力熟議　　・地域や異校種の学習ボランティア

② 授業改善

・明確な「問い」と「課題解決の手立て」、引き出したい「振り返り」
・学びの連続性や汎用性を意識した指導
・学級経営や授業づくり、特別支援等の専門性を高め合う研修

③ 学び直し、補充学習

・朝学、夕学の実施　　・やまぐちっ子学習プリント（ＣＢＴ）の活用
・デジタル、AI ドリルの活用　　・参観日や放課後、夏季休業を利用した学び直し

④その他

・読書活動の充実　　・フリートークの実施
・家庭学習の工夫（自主学習コンクール、テスト期間中の学習計画と評価）